

IDM TOKYO 2018参加協力について

2017年にインテリア関連団体で設立された任意団体IDM(Interior Design Meeting)が実施した合同展示会と交流会のイベント「IDM TOKYO 2018」(開催日:11月30日~12月2日・場所:南青山 スパイラルガーデン)にTDA告知バーナーの展示と交流会に参加を致しました。参加関連団体が25団体あり、交流会には400名近い人が集まりインテリアについての関心の深さが窺えました。

今回のイベントでは、インテリア関連事業従事者に当協会の告知とテキスタイル デザインについての情報交換をすることが出来ました。

文責:東郷清次郎



大阪デザイン団体代表者懇談会の報告

日時:2018年9月18日(火) 14:00~18:00

場所:大阪デザイン振興プラザ 多目的ルーム 交流サロン(ATCビル10階)

出席者:デザイン関連18団体29名

行政 経産省・大阪府・大阪市から来賓3名

議事:① 各デザイン団体出席者からの事業報告と意見交換

② Makuakeのクラウドファンディング事業説明

③ 交流会

内容:①今回のデザイン団体代表者懇談会開催の主旨が、声掛けをされた一般財団法人 大阪デザインセンター(ODC)の越田理事長から説明があった。

(6年前にもデザイン団体代表者懇談会が開催され、その時に集った団体に声掛けをしたとのこと。)

開催主旨は、「今、20世紀からのパラダイムシフトがありメガトレンドの潮流である第4次産業革命の真只中である。その時代が変化している時に大阪在住のデザイン関連団体の現状と課題を共有することに意義があると思いついて集まって頂いた。行政からも経産省・大阪府・大阪市から来賓3名に来て頂いて聞いて頂く。」

経済産業省 前原氏からは、今年2月発行の「デザイナー・中小企業のためのデザイン契約のポイント」(意匠制度によるデザイン保護と活用)パンフレット コピーと、5月に開催された経済産業省・特許庁 産業競争力とデザインを考える研究会「デザイン経営」宣言 資料の配布提供があり、今デザインドリブンのイノベーションが大切であることを話された。次いで、各団体の現状と課題について報告がなされた。

JAGDA 清水 榎行氏からは、「今のデジタル系or IT系の40歳代以下の人たちは団体とコミュニティを分けて考えている。団体について魅力を感じていないのがSNS系社会コミュニティである。日本にとって40歳代以下の方はこれから可能性のある人たちなので、この現象は未来への過渡期として捉えると良いと思う。デザイン団体に未来がないのではなく、共に集まり意見交換をしていく地道な努力をしていくことが大切である。」

デザイン団体代表者懇談会も多くのあらゆるデザインコミュニティが集まり話し合うことに意味がある。

テーマを決めて集まることはないと思う。情報共有に意味があり、雑談の中で問題を抽出することが大切である。

大阪でデザイン団体懇談会を今後も継続する意味がある。」

最後に、ODC越田理事長からデザイン団体代表者懇談会を継続して開催していくことが確認された。

②日本の産業の縮小化は未来志向のプロジェクトを減少させている今、デザイナー自身の事業構想が求められており、デザイナー自らがリスクを持って行動する事が出来る時代になってきた。

感性と論理を持って事業化する為のスタートアップファンドを創る手段としてのMakuake(クラウドファンディング)が紹介された。

③今回のデザイン団体代表者懇談会終了宣言がされて交流会に移った。

以上

追記:2018年11月24日に2025年国際博覧会が大阪で開催されることが決まった。

大阪デザイン団体代表者懇談会が万博開催に向かって発展していくことが今後期待される。

文責:東郷 清次郎

2017 TDAインテリアトレンドセミナー(東京)

日時 2017年2月23日

場所 ウィメンズプラザ 東京 青山



TDAの中で最も大きなイベントでもある。

インテリアトレンドセミナーが行われた。

今年は受講者約200名で過去最高になった。

ハイムテキスタイルは北原美希、ドモテックス・ケルン国際家具店は今野文雄、メゾンエオブジェは大場麻美が講師を担当した。

2部は1部の内要からさらに深い説明が行われた。

このセミナーを軸にさまざまなレクチャーも行われていて幅が広がっている。

6月にはミラノサローネのセミナーも予定していて今後の展開が楽しみにされている。



Himetextil展 講師:北原美希氏



DOMOTEX展+ケルン国際家具展 講師:今野文雄氏



MAISON&OBJET PARIS展 PARIS DECO OFF展 講師:大場麻美氏

2017 TDAインテリアトレンドセミナー大阪レポート

2003年から始まった欧州インテリア・テキスタイル分野の5大展示会報告セミナーも今年で15周年を迎えることになった。

2月23日東京でのセミナーに続き、3月1日梅田茶屋町ABC-MART梅田ビル8階にて開催された。

受講者は72名、会場は満席という盛況ぶりであった。

テキスタイル業界の企画に携わるコーディネーター、デザイナーは勿論のこと、百貨店、不動産関連、大手家電メーカーといった幅広い分野からの参加者があった。受講年齢層の若返りや圧倒的に女性が多かった点は、次世代のインテリア業界への貢献が期待される。



セミナー参加者アンケートから展示会中メゾンエオブジェへの興味が高かった。

セミナー内容・レジュメ内容共に分かりやすいとの意見が多い。

今後のセミナーへの期待と東京でしかおこなわれないTDAのセミナーをDVD化して欲しいとの要望もあった。

以上が大阪でのセミナー状況報告となる。

記 吉村千恵子